

経営比較分析表（平成28年度決算）

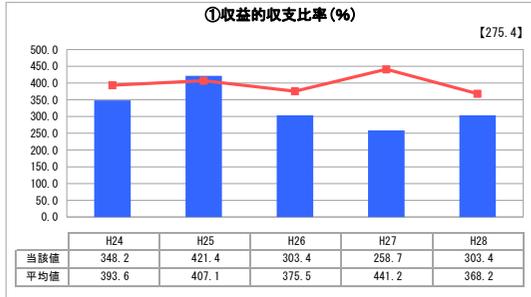
鳥取県境港市 日ノ出駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	広場式	43	

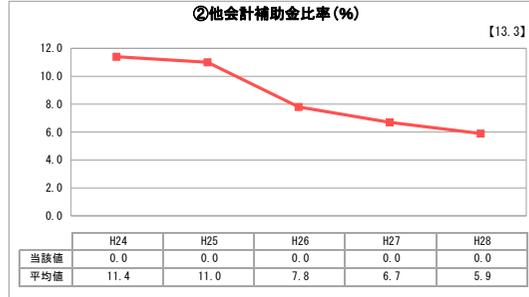
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
商業施設	無	3,912
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
127	200	導入なし

グラフ凡例	
■	当該施設値(当該値)
—	類似施設平均値(平均値)
【】	平成28年度全国平均

1. 収益等の状況

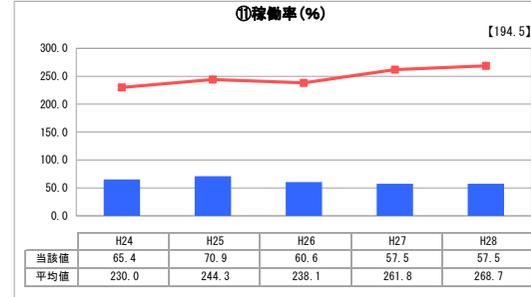


「経常損益」

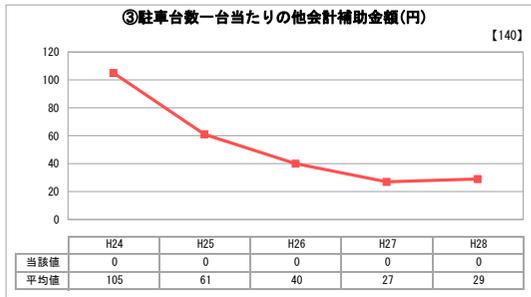


「他会計補助金割合」

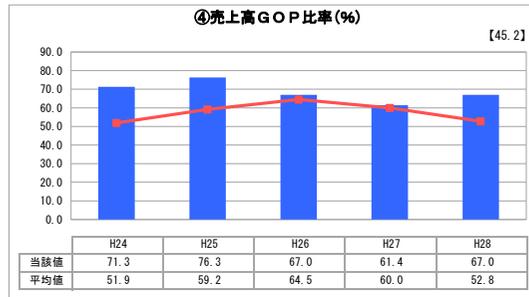
3. 利用の状況



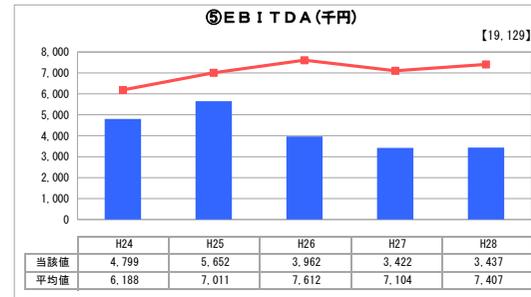
「施設の効率性」



「他会計補助金額」



「売上高に対する営業総利益」



「減価償却前営業利益」

2. 資産等の状況

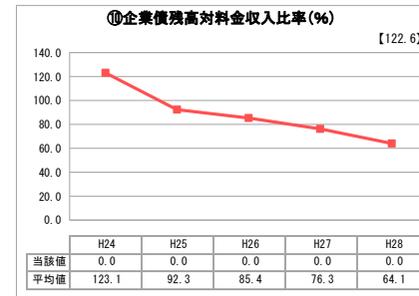


「施設全体の減価償却の状況」

⑦敷地の地価(千円)	135,041
⑧設備投資見込額(千円)	1,500



「累積欠損」



「債務残高」

分析欄

1. 収益等の状況について
 他会計からの繰り入れは無く、収益性は低下傾向にあるが、収益的収支比率は常に100%を超過するなど、経営は比較的安定している。
 平成30年度には近隣の観光地である水木しげるロードリニューアル工事完了やゲゲゲの鬼太郎新シリーズアニメ放映開始など、観光客の増加による収益の伸びが見込まれる。

2. 資産等の状況について
 広場式の駐車場であり、今後の設備投資について規模の大きなものについては計画しておらず、券券機などの更新にかかる費用程度を見込んでいる。
 現在、地方債の残高は無く、今後も借入の予定は無い。

3. 利用の状況について
 水木しげるロードの観光客の減少や、周辺地域の民間駐車場の開設などにより、利用者数は減少傾向にあるが、水木しげるロードのリニューアルなどに伴い、利用者数の増加が見込まれる。

全体総括
 現状において、収益性は確保されており、利用者数については、減少傾向にあるが、平成30年度以降は増加が見込まれること、大きな設備投資の計画が無いことなど、当面は安定した経営が可能と考えられる。
 観光地に隣接した駐車場であり、今後観光施設と連携した整備・運営が求められること及び広場式の駐車場であり維持管理費が小さいことから、民間への譲渡や民間活用には馴染まないが、維持管理費の抑制に努めることで単年度黒字を継続し、実質収支の黒字を維持する。